

«経営分析参考指標» 2023年度決算分-診療所の概要-

<機能性>

区分			個人事業主									
			無床診療所			有床診療所			歯科診療所			
			2022年度	2023年度	差引 (2023- 2022)	2022年度	2023年度	差引 (2023- 2022)	2022年度	2023年度	差引 (2023- 2022)	
施設数		施設	1,985	1,864	△ 121	72	56	△ 16	5,010	4,984	△ 26	
病床数		床	-	-	-	11.8	12.4	0.6	-	-	-	
外来診療日数		日	257.2	254.9	△ 2.3	283.3	282.2	△ 1.1	256.8	256.1	△ 0.8	
1日当たり外来患者数		人	47.4	48.0	0.5	52.3	59.4	7.1	21.3	21.6	0.3	
新患率		%	13.0	17.7	4.7	8.3	11.3	3.0	7.4	13.5	6.1	
外来患者	事業収益	円	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1人1日当たり	経常収益	円	8,681	8,330	△ 350	-	-	-	11,339	11,544	206	
診察室数		室	1.6	1.6	0.0	1.8	2.2	0.4	1.4	1.5	0.1	
診察室1室当たり経常収益		千円	65,665	63,020	△ 2,645	133,365	114,030	△ 19,335	43,702	43,190	△ 513	
診察室1室1日当たり外来患者数		人	29.4	29.7	0.3	28.7	27.3	△ 1.5	15.0	14.6	△ 0.4	
歯科ユニット台数		台	-	-	-	-	-	-	3.7	3.7	0.0	
歯科ユニット1台当たり経常収益		千円	-	-	-	-	-	-	16,826	17,185	360	
歯科ユニット1台1日当たり外来患者数		人	-	-	-	-	-	-	5.8	5.8	0	
1施設当たり 従事者数	医師	常勤	人	1.0	1.0	△ 0.0	1.4	1.4	0.0	1.2	1.2	△ 0.0
	歯科医師	非常勤	人	0.2	0.2	△ 0.0	0.7	0.5	△ 0.2	0.3	0.3	0.0
	助産師・看護職員・看護補助者		人	2.4	2.5	0.0	8.9	9.3	0.3	0.0	0.0	△ 0.0
	その他		人	4.0	4.0	0.0	7.8	8.1	0.3	4.5	4.7	0.1
	計		人	7.6	7.7	0.0	18.8	19.3	0.6	6.1	6.2	0.1
建物の所有状況が 賃貸の場合の賃料等	月額賃料	千円	588	585	△ 3	2,148	2,347	199	380	387	7	
	延床面積	㎡	174	173	△ 2	915	1,021	107	116	116	1	
	1㎡当たり月額賃料	円	3,368	3,385	17	2,348	2,298	△ 50	3,288	3,319	31	

<収支の状況>

収 支 の 状 況	収 益	経常収益	事業収益	%	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0
		構成比（注3）	事業外収益	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	費 用	事業収益 に対する 事業費用 の割合	人件費	%	17.6	18.3	0.7	28.7	28.8	0.1	21.4	21.4	0.0
			材料費	%	16.5	16.1	△ 0.4	21.6	21.8	0.2	14.9	14.6	△ 0.3
			経費	%	25.6	25.7	0.1	26.4	27.9	1.5	29.5	29.8	0.3
			減価償却費	%	5.4	5.3	△ 0.1	5.5	4.5	△ 0.9	7.0	6.8	△ 0.2
			計	%	65.1	65.4	0.3	82.1	83.0	0.9	72.8	72.6	△ 0.3
	事業収益対事業利益率			%	34.9	34.6	△ 0.3	17.9	17.0	△ 0.9	27.2	27.4	0.3
	経常収益対経常利益率			%	34.4	34.1	△ 0.3	17.1	16.3	△ 0.8	26.5	26.8	0.3
	労働分配率			%	33.5	34.6	1.1	61.6	62.9	1.3	44.0	43.8	△ 0.2
経常収益対支払利息率			%	0.5	0.5	△ 0.0	0.8	0.7	△ 0.1	0.7	0.7	△ 0.0	
赤字施設（経常利益が0未満）の割合			%	4.3	4.6	0.3	13.9	10.7	△ 3.2	5.8	5.1	△ 0.7	

注1）数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

注2）開設後1年未満の診療所は含まれていません。

注3）個人事業主については、確定申告書における「売上金額（雑収入を含む）」を用いて算出しているため、便宜上全て事業収益とみなして計算しています。

注4）専従者給与は人件費に含めず、経常利益として整理しているため、経常収益対経常利益率と医療経済実態調査の損益差額割合は基準が異なります。

注5）2023年度決算事業報告の報告項目において、「新来患者数」の表記を「初診料算定数」に変更したことに伴い、新患率の算式を「新来患者数÷年間延べ外来患者数」から「初診料算定数÷年間延べ外来患者数」に変更しています。

«経営分析参考指標» 2023年度決算分-診療所の概要-

<機能性>

区分			医療法人									
			無床診療所			有床診療所			歯科診療所			
			2022年度	2023年度	差引 (2023- 2022)	2022年度	2023年度	差引 (2023- 2022)	2022年度	2023年度	差引 (2023- 2022)	
施設数		施設	1,250	1,218	△ 32	160	147	△ 13	993	1,041	48	
病床数		床	-	-	-	14.5	15.1	0.6	-	-	-	
外来診療日数		日	264.0	262.8	△ 1.2	276.0	278.9	2.9	264.6	264.0	△ 0.6	
1 日当たり外来患者数		人	71.9	72.3	0.4	66.4	65.9	△ 0.5	38.3	38.3	0.0	
新患率		%	10.6	15.0	4.4	9.9	12.9	3.0	5.6	10.9	5.3	
外来患者	事業収益	円	8,919	8,919	0	-	-	-	13,941	14,335	394	
1 人 1 日当たり	経常収益	円	9,210	9,134	△ 75	-	-	-	14,304	14,689	385	
診察室数		室	1.8	1.8	0.0	2.4	2.6	0.2	2.1	2.1	0.1	
診察室 1 室当たり経常収益		千円	96,504	94,287	△ 2,217	144,093	143,154	△ 939	70,265	70,216	△ 49	
診察室 1 室 1 日当たり外来患者数		人	39.7	39.3	△ 0.4	27.5	25.6	△ 1.9	18.6	18.1	△ 0.5	
歯科ユニット台数		台	-	-	-	-	-	-	5.6	5.5	△ 0.1	
歯科ユニット 1 台当たり経常収益		千円	-	-	-	-	-	-	25,986	26,996	1,010	
歯科ユニット 1 台 1 日当たり外来患者数		人	-	-	-	-	-	-	6.9	7.0	0.1	
1 施設当たり 従事者数	医師	常勤	人	1.2	1.2	0.0	1.7	1.7	0.0	2.0	2.0	△ 0.0
	歯科医師	非常勤	人	0.6	0.6	0.0	0.9	0.9	△ 0.0	0.7	0.8	0.1
	助産師・看護職員・看護補助者		人	3.6	3.8	0.1	12.6	12.9	0.3	0.0	0.0	△ 0.0
	その他		人	6.2	6.3	0.2	10.3	11.3	1.0	9.1	9.1	0.0
	計		人	11.6	11.9	0.3	25.5	26.8	1.2	11.9	11.9	0.0
建物の所有状況が	月額賃料	千円	736	755	19	1,975	1,922	△ 53	508	506	△ 2	
賃貸の場合の賃料等	延床面積	m	255	251	△ 4	950	980	29	169	166	△ 3	
	1 m 当たり月額賃料	円	2,881	3,008	126	2,079	1,962	△ 116	3,004	3,040	36	

<収支の状況>

収 支 の 状 況	収 益	経常収益	事業収益	%	96.8	97.6	0.8	97.3	96.2	△ 1.1	97.5	97.6	0.1
		構成比	事業外収益	%	3.2	2.4	△ 0.8	2.7	3.8	1.1	2.5	2.4	△ 0.1
	費 用	事業収益 に対する 事業費用 の割合	人件費	%	28.3	29.1	0.8	37.4	38.4	1.1	31.1	31.0	△ 0.1
			材料費	%	13.9	14.0	0.1	15.9	17.4	1.4	12.8	10.5	△ 2.3
			経費	%	47.4	48.1	0.6	41.7	39.7	△ 2.1	49.0	50.6	1.6
			減価償却費	%	4.3	4.5	0.2	3.9	4.1	0.2	5.2	5.4	0.2
			計	%	93.9	95.6	1.7	98.9	99.6	0.6	98.0	97.5	△ 0.5
			事業収益対事業利益率		%	6.1	4.4	△ 1.7	1.1	0.4	△ 0.6	2.0	2.5
	経常収益対経常利益率		%	8.3	6.0	△ 2.3	1.9	2.4	0.5	3.9	4.2	0.4	
労働分配率		%	82.3	86.9	4.6	97.3	98.9	1.6	93.9	92.5	△ 1.4		
経常収益対支払利息率		%	0.3	0.3	0.0	0.5	0.6	0.1	0.3	0.3	0.0		
赤字施設（経常利益額が0未満）の割合		%	25.3	29.9	4.6	35.6	40.8	5.2	32.4	30.0	△ 2.5		

注1）数値は四捨五入しているため、内訳の合計が合わない場合があります。

注2）開設後1年未満の診療所は含まれていません。

注3）2023年度決算事業報告の報告項目において、「新来患者数」の表記を「初診料算定数」に変更したことに伴い、新患率の算式を「新来患者数÷年間延べ外来患者数」から「初診料算定数÷年間延べ外来患者数」に変更しています。

経営指標一覧（診療所）

	経営指標	算式	説明
機能性	1 1日当たり外来患者数	年間延べ外来患者数 ÷ 外来診療日数	受療する患者規模から診療所の機能性を判断する指標です。標榜する診療科目や地域における医療提供体制により値は異なってきますが、一般的には値が高いほど患者確保ができており、収益増加に寄与することになります。
	2 新患率	初診料算定数 ÷ 年間延べ外来患者数	外来患者数に占める新規患者（初診料を算定する外来患者）の割合を示す指標です。 本指標の値が高いほど診療行為のニーズが高いことから、外来収益増加に寄与することになります。
	3 外来患者1人1日当たり事業収益	事業収益 ※ 1 ÷ 年間延べ外来患者数	外来患者1人1日当たりの外来診療収益から、診療行為の対価としての収益額の多寡を判断する指標です。 本指標の値が大きいほど収益単価が高いため、収益増加に寄与することになります。 なお、有床診療所については、収益に入院診療収益が含まれるため、計算していません。
	4 外来患者1人1日当たり経常収益	経常収益 ÷ 年間延べ外来患者数	外来患者1人1日当たり事業収益と同様の考え方による指標です。 なお、有床診療所については、収益に入院診療収益が含まれるため、計算していません。
	5 診察室1室当たり経常収益 （歯科ユニット1台当たり経常収益）	経常収益 ÷ 診察室数 又は 歯科ユニット数	経常収益を診察室数（又は歯科ユニット数）で割り戻した収益であり、診察室（又は歯科ユニット）の収益性を判断する指標です。 本指標の値が大きいほど収益増加に寄与することになります。
	6 診察室1室1日当たり外来患者数 （歯科ユニット1台1日当たり外来患者数）	年間延べ外来患者数 ÷ 外来診療日数 ÷ 診察室数 又は 歯科ユニット数	1日当たり外来患者数を診察室数（又は歯科ユニット数）で割り戻した収益であり、診察室（又は歯科ユニット）の収益性を判断する指標です。 本指標の値が大きいほど収益増加に寄与することになります。
費用の適正性	7 人件費率	人件費 ÷ 事業収益 ※ 1	事業収益に対する人件費の占める割合を示す指標です。 本指標の値が低いほど収益に対する費用の負担は軽くなります。 ただし、良質なサービスを提供する上では適切な値に留めることも重要です。
	8 材料費率	材料費 ÷ 事業収益 ※ 1	事業収益に対する医療材料費の占める割合を示す指標です。本指標の値が低いほど収益に対する費用の負担は軽くなります。 ただし、良質なサービスを提供する上では適切な値に留めることも重要です。

経営指標一覧（診療所）

	経営指標	算式	説明
費用の適正性	9 経費率	$\frac{\text{経費} \times 2}{\text{事業収益} \times 1}$	事業収益に対する経費の占める割合を示す指標です。本指標の値が低いほど収益に対する費用の負担は軽くなります。 ただし、良質なサービスを提供する上では適切な値に留めることも重要です。
	10 減価償却費率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{事業収益} \times 1}$	事業収益に対する減価償却費の占める割合を示す指標です。本指標の値が低いほど収益に対する費用の負担は軽くなります。 ただし、良質なサービスを提供する上では適切な値に留めることも重要です。
	11 経常収益対支払利息率	$\frac{\text{支払利息}}{\text{経常収益}}$	経常収益に対する支払利息の占める割合を示す指標です。本指標の値が低いほど収益に対する費用の負担は軽くなります。
生産性	12 労働分配率	$\frac{\text{人件費}}{\text{付加価値額} \times 3}$	付加価値が人件費にどの程度分配されているかを判断する指標です。本指標の値が低いほど利益の割合は高まります。 ただし、良質なサービスを提供する上では適切な値に留めることも重要です。
収益性	13 事業収益対事業利益率	$\frac{\text{事業利益}}{\text{事業収益}}$	本業である事業収益から得られた利益を示す指標です。本指標の値が高いほど収益性が高い事業といえます。
	14 経常収益対経常利益率	$\frac{\text{経常利益}}{\text{経常収益}}$	本業である事業収益に受取利息等を加えた、診療所に通常発生している収益から得られた利益を示す指標です。本指標の値が高いほど収益性が高い事業といえます。

※ 1 個人事業主では、「事業収益」は確定申告書の損益計算書における「売上金額（雑収入を含む）」を用いて算出しています。

※ 2 「経費」は次の式で算定しています。

$$\text{経費} = \text{医業費用} - (\text{人件費} + \text{医療材料費} + \text{減価償却費})$$

※ 3 「付加価値額」は次の式で算定しています。

$$\text{付加価値額} = \text{事業収益} - (\text{経費} + \text{医療材料費} + \text{減価償却費})$$